つくば美術館 土曜講座 2025

日時 土曜日 午後１時30分～（1時間半程度）
場所 当館２階アルスホール　**参加費** 無料
参加方法 当館ホームページにて事前申込（当日受付あり）

2025 4/26(土) 第１回 ヨーロッパの名窯にみるモダンデザイン100年

19世紀半ばから20世紀半ばまでに焦点を当て、マイセンからセーヴル、ミントン、ロイヤル・コペンハーゲン、アラビアまで綺羅星のような各国各窯の陶磁器を紹介し、めくるめくデザインの魅力に迫ります。

講師：芦刈 歩 氏（茨城県陶芸美術館学芸員）

5/17(土) 第２回 「浮世絵展　隅田川でたどる江戸の暮らしと文化」について

企画展「浮世絵展　隅田川でたどる江戸の暮らしと文化」で紹介する浮世絵は、隅田川が育んだ豊かな江戸文化を今に伝える、江戸後期から明治期にかけてのプライベートコレクションです。講座では本展出品作から主要なものを取り上げながら、見どころをご紹介します。

講師：塩田 釈雄 氏（茨城県天心記念五浦美術館副主任学芸員）

6/14(土) 第３回 「アーツ・アンド・クラフツとデザイン」展について

19世紀後半のイギリスでおこったアーツ･アンド･クラフツ運動は、モダンデザインの源流ともいわれています。その中心人物であるウィリアム・モリス（1834-1896）をはじめ、イギリス国内での歩み、次いでアメリカにおける展開を、展覧会出品作を中心にご紹介します。

講師：山口 和子 氏（茨城県近代美術館首席学芸員）

7/12(土) 第４回 再興院展110年の歴史

岡倉天心の遺志を継いで、大正３年（1914）に横山大観らによって再興された日本美術院は、今年で110年を迎えます。本講座では院展のあゆみを振り返りながら、その歴史から現代の院展の見どころまでをご紹介します。

講師：永宮 勤士 氏（茨城県天心記念五浦美術館主任学芸員）

8/9(土) 第５回 「旅にまつわる絵とせとら」展について

江戸時代の旅ブームの火付け役となった歌川広重の浮世絵から、戦後、国民的画家と称された東山魁夷の風景画まで、旅にまつわる絵をテーマにご紹介。作品と併せて、昔のガイドブックや書籍・絵はがきなど、旅に関連するエトセトラにも注目します。

講師：髙田 紫帆 氏（茨城県近代美術館主任学芸員）

9/13(土) 第６回 「THE HEADLINERS 2025」― 活況あふれる現代の陶芸アートシーン

企画展「THE HEADLINERS 2025」で紹介する作家について触れながら、多彩でフレッシュな作家が次々と出現している日本の陶芸シーンの、現在（いま）についてお話しします。

講師：岩井 基生 氏（茨城県陶芸美術館主任学芸主事）

10/11(土) 第７回 「水木しげるの妖怪 百鬼夜行展」について

「ゲゲゲの鬼太郎」をはじめ多くの妖怪作品を生み出し、日本に妖怪文化を定着させた漫画家・水木しげる。講座では、水木しげるの妖怪画を取り上げながら、妖怪たちがどのように描かれてきたかを紐解きます。

講師：木澤 沙羅 氏（茨城県天心記念五浦美術館学芸員）

11/8(土) 第８回 近現代KASAMA陶芸ヒストリー　歴史編：「笠間焼」の誕生と発展

茨城県笠間は関東有数のやきものの産地として活況を見せています。その歴史について、多くの窯元が誕生した江戸時代から、笠間焼の名称が誕生した明治時代、陶芸作家の活動が盛んとなる大正、昭和期までを通してご紹介します。

講師：飯田 将吾 氏（茨城県陶芸美術館主任学芸員）

12/13(土) 第９回 近現代KASAMA陶芸ヒストリー　現代編：活躍する笠間の作家たち（伝統・食器・オブジェ）

現在約300の作家や窯元が活動し、国内外で広く活躍する作家も拠点を置く陶芸作家の町・笠間。複数の作家の紹介を通して、多様な表現が生まれ、現代日本のやきもの文化を広く発信する笠間という窯業地の特色、見どころをご紹介します。

講師：名村 実和子 氏（茨城県陶芸美術館副主任学芸員）

2026 1/17(土) 第10回 建築家・吉村順三の世界

茨城県近代美術館（水戸市）の建物を設計した吉村順三（1908-1997）は、日本のモダニズムを代表する建築家として知られています。吉村の建築家としての歩みを振り返るとともに、その建築の魅力を代表的な仕事を通してご紹介します。

講師：乾 健一 氏（茨城県近代美術館学芸員）

2/28(土) 第11回 藤田嗣治　絵画 × 写真

エコール・ド・パリを代表する画家・藤田嗣治（1886-1968）。映像時代を生きた藤田はカメラを愛用し、絵画制作にも活用しました。企画展「藤田嗣治 絵画と写真」の見どころとともに、藤田の表現について、写真との関係を中心に紐解きます。

講師：澤渡 麻里 氏（茨城県近代美術館首席学芸員）

3/14(土) 第12回 「木村武山展」について

日本美術院を中心に活躍した笠間市出身の日本画家・木村武山（1876―1942）の生誕150年を記念する展覧会についてご紹介します。代表作をはじめ長く所在が不明だった作品などを含め、その生涯にわたる画業を巡り武山芸術の魅力についてお話しします。

講師：村木 正英 氏（茨城県天心記念五浦美術館学芸主査）

※都合により日程および内容が変更になる場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。

茨城県つくば美術館
つくば市吾妻2-8　Tel 029-856-3711
つくばエクスプレス「つくば駅」下車A2出口から徒歩3分

※講座ご参加の方で自家用車でお越しの場合は、指定駐車場「南2」または「北2」をご利用ください。
２時間の割引処理をいたします。